

水害に備えた訓練を実施

平成25年度大津町消防団水防訓練

3月2日、大津町消防団による水防訓練が大津町下町地区白川河川敷で初めて行われ、町消防団員など約300人が参加しました。訓練では水害や土砂災害を想定し、土のうを利用した応急工法を実施しました。また、女性消防隊による非常食の炊き出し訓練や防災ヘリコプターによる被災者救助訓練なども行われました。



堤防に穴があいて漏水した場合に、川の水位との水位差を縮めて水の圧力を弱め、堤防が壊れてしまうのを防ぐ「月の輪工法」

有竹内園芸が大津町進出の協定を締結

野菜の育苗を中心とした営農！

3月4日、大津町と迫井手土地改良区、竹内園芸との3者で協定調印式が執り行われました。徳島県に本社を置く(有)竹内園芸が迫井手の圃場整備地内3haの農業用施設用地を取得し、ハウスで主に野菜の育苗生産を行い、県内や県外へ出荷します。本年から営農活動を計画しており、地元での雇用も期待できます。今後、町の農業の発展に活躍が期待できます。



左から家入町長、竹内園芸取締役の竹内勝さん、代表取締役の竹内育美さん、迫井手土地改良区理事長の村上秀隆さん

木の滑り台でたくさん遊ぼう

白川保育園 木製すべり台贈呈式

2月26日、木製すべり台贈呈式が白川保育園で行われました。菊池地区林業改良普及協会では菊池地域の森林・林業のPRを目的に、菊池地域産木材を使用した木製遊具を毎年度管内の保育園や幼稚園に寄贈しており、今年は白川保育園が寄贈先に選ばれました。子どもたちはさっそく真新しい木のすべり台で「すべり初め」を行いました。



目録を手渡す菊池地区林業改良普及協会の前川会長とそれを受け取る白川保育園の吉良園長

マイペースで健康体づくり！

第15回スポーツの森・大津ジョギングフェスティバル

2月23日、「第15回スポーツの森・大津ジョギングフェスティバル」が町運動公園で開催されました。当日は2歳から80歳の1,060人とホンダ硬式野球部の選手30人が参加し、それぞれ2km、5km、10kmの各コースを自分のペースで走りました。ゴールした参加者には、ボランティアから豚汁やおにぎりなどが振る舞われました。



当日は晴天に恵まれ、参加者たちは早春の太陽の下、最後まで力いっぱい走り抜きました

立派な自衛官を目指して新たに旅立ちます

平成25年度菊池地区自衛隊入隊者激励会

3月15日、毎年恒例となっている菊池地区(2市2町)の激励会が町文化ホールで開催されました。当日は陸上自衛隊第八師団音楽隊による激励演奏も行われ、自衛隊に入隊する皆さんを盛大に激励しました。菊池地区からの入隊者は総勢49人、うち大津町からの入隊者は6人です。



新入隊者の皆さん、立派な自衛官を目指して頑張ってください



先輩から入隊者の皆さんに激励の言葉が贈られました



陸上自衛隊第八師団音楽隊による激励演奏で、会場はおおいに盛り上がりました

1年間の活動を通して学んだことを

大津まちおこし大学 活動報告会

3月25日、「大津まちおこし大学」の活動報告会がオークスプラザふれあいホールで行われました。当日は約50人が参加し、「人づくり学部」の3学科(教育子育て・国際交流・地域おこし)と「まちづくり学部」所属のほりだし劇団から、それぞれ特色ある活動報告が行われました。報告終了後、まちおこし大学運営委員長の畑中委員長から講評がありました。



それぞれが特色あふれる活動報告を行いました

より身近な新エネルギーの活用を目指して

新エネルギーセミナーin大津町

3月1日、町交流会館で「新エネルギーセミナーin大津町」が行われ、エネルギー問題に関心の高い住民など約30人が参加しました。小水力発電や木質バイオマスなど、身近な新エネルギーの活用事例が発表され、参加者たちは熱心に耳を傾けていました。質疑応答の時には多くの参加者が積極的に質問し、講師が的確なアドバイスを述べていました。



熱心に耳を傾けるセミナー参加者